

人生経験アドバイス

女子生徒と初の懇談会

国際ソロプチミスト室蘭、海星学院高訪問



八田さんの講話を熱心に聴く女子生徒たち

室蘭・海星学院高校(香 川謙二校長、2333人)の女子生徒14人と、国際ソロプチミスト室蘭(芝垣晶子会長)のメンバー9人による懇談会が6日、同校で開かれた。生徒らは人生の先輩の体験談を学び、将来の活躍を話した。

過去に航空会社の地上職として勤務していた吉田さんは「会社や社会にはさまざまなタイプの人がいる。他者を尊重して支え合う環境を自らつくり出せば、より良い人生が送れると思う」とアドバイスした。

八田さんは、教員として長年子どもたちの成長を見守ってきた経験を語った。受け持ったクラスの卒業生らには「夢や希望を持って生活すれば良いことがある」と言い聞かせてきたという。

女子生徒たちには「今後何らかの苦難が訪れる。ピンチの後にはチャンスがあると考えて荒波を乗り越え、立派な女性になってほしい」と呼び掛けていた。

教員を目指しているという岩村菜花さん(2年)は「八田さんの言葉が心に響いた。今回聴いたことを胸に夢の実現に向けて頑張りたい」と気を引き締めていた。

(池田勇人)